

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
信濃国分寺地区

平成28年3月

長野県上田市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	国分寺史跡の観光人口	百人	133	150	71	確定 ●	×	あり	51	H27年 5月	×	社会科見学等の無料来館者の減少が大きな要因となっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	当初計画されていた事業の一部未実施に加え、博物館において、社会科見学の受け入れから出張講座への転換といった外的要因もあり、整備効果が発現されなかった。
指標2	歩道整備済延長	km	6.6	7.1	7.1	確定 ●	○	あり		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	基幹事業の整備が完了したことで、計画した歩道が整備され目標を達成できた。
指標3						確定 ●		あり		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標4						確定 ●		あり		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 ●		あり		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	国分寺史跡の有料観光人口	百人	42	/	32.0	確定 ●	/	/	21	H27年 5月	/	傾向として考古から武将ブーム(真田丸)へと嗜好が変わってきていると思われる。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業を実施した平成23年を境に、回復傾向にあったが、期間を通じて全体的には減少傾向となった。
その他の数値指標2	国分西交差点の渋滞延長	km	0.5	/	0.2	確定 ●	/	/		H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	基幹事業の整備が行われたことで、慢性的な渋滞が緩和されるとともに、快適性の向上につながった。
その他の数値指標3			/	/	/	確定 ●	/	/		H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	歴史的な街並みを活かした観光・交流の推進	案内サインの整備	適切な交通誘導により、利便性が向上した。	特になし
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	自然に親しみ、歴史を懐古しながら散策する空間の整備	国道18号バイパス事業に係る計画協議が地元と始まったため、事業内容や実施箇所等、未実施の事業計画の立案について、今後協議を進めていく予定としている。		進捗状況を確認しながら、実施時期について協議を進めていく。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
来訪者が増加している上田城跡公園や真田氏歴史館などと連携した回遊策の向上	NHK大河ドラマ「真田丸」の舞台である上田城跡や真田氏歴史館などが立地する真田の郷と連携した回遊パンフレットの作成	H28	信濃国分寺資料館の考古と真田丸を中心とした武将ブームは、時代背景が異なり、それぞれの関連付けが難しいため、企画展・特別展などの内容も含め、検討が必要である。